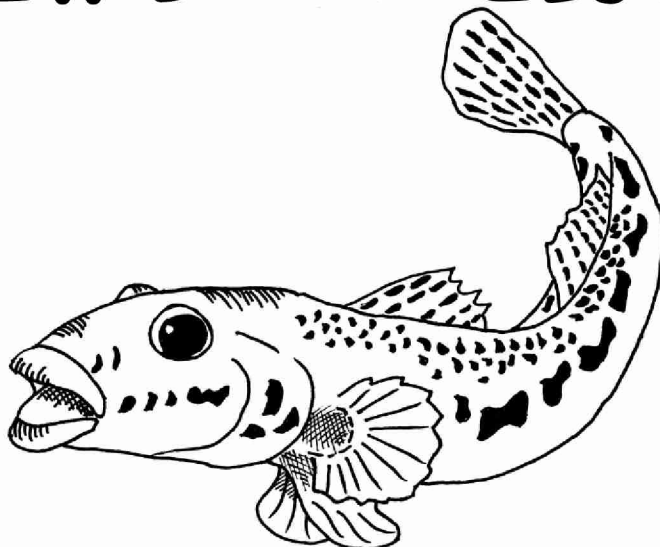


米子水鳥公園10月の手作り自然教室 「竿を作ってゴズを釣ろう!」



「ゴズ」とは? 中海・宍道湖に棲むハゼの仲間、マハゼの地方名です。かつては、秋になるとこのゴズを釣って焼き干しにし、それを昆布巻きにしておせち料理として食べたり、つゆの出汁を取るなど、中海周辺に住む人々にとってはたいへん縁のある魚でした。しかし、近年の生息環境の悪化による漁獲量の減少や食文化の変化に伴い、私達の食卓からその姿が消えようとしています。このイベントでは、そんなゴズを自らの手で釣り、料理し、味わう事を通し、改めてゴズを含めた中海・宍道湖の自然環境を考えようと思います。中海の幸に感謝し、楽しみながら、豊かな中海の未来に思いを馳せてみませんか?

日時 2022年10月16日(日) 9:30~15:00
場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター会議室

お問い合わせ先: 〒683-0855 米子市彦名新田665 米子水鳥公園
申し込み: 電話にてお申し込み下さい。(0859) 24-6139 9/30(金)受付開始
定員: 小学生以上の親子先着4組
参加費: 500円(入館料込み、大人子供一律の料金です)
持ち物: マイ箸・マイカップ・エプロン・魚包丁(ある方のみ)・釣りの出来る服装
コロナ対策の為、マスク着用と受付での検温・消毒をお願いします。
※その他ご不明な点は、お気軽に上記電話番号にお問い合わせ下さい。尚、1週間前に、鳥取県版コロナウィルス特別警報発令中は、調理はなしとさせていただきます。

